

桜沢報告

【日時】7月27日(土)6:30~28日(日)16:00

【天候】曇りときどき雨

【行程】27日6:30千葉→10:30山の駅たかはら(準備の後、行動開始)→11:00入渓→12:30ごろ?おしらじの滝到着・車道に戻る→14:00県民の森キャンプ場
28日8:30ごろキャンプ場発→9:00山の駅たかはら→スッカン沢にて散策後、温泉に入り、帰葉

【参加メンバー】狩野(CL)、時田、金、夏美、小川、下牧(2日目のみ)、秋本(記録)

【内容】

台風が関東にも向かってきているという予報の間をかいくぐって、那須周辺の沢にいつてきました。水量が多く、予定していた桜沢・スッカン沢のうち、スッカン沢は登れませんでした。沢の様子を見ることができ、いつか登りたいと思いました。

千葉からの道中、まずまず雨が降っており、水量等を考えて(?)、初日、予定していたスッカン沢ではなく、桜沢に変更。山の駅たかはらで準備を整えて、山道に入る。温度は高く、雨もあがって、沢日和。30分ほど下り、今日は天気もいまいちなため、雷帝の滝まで下らず、入渓し登り始めます。最初から最後までのおんびりした沢で、良い意味でビッグイベントがなく、岩の上を飛び跳ねたり、沢に入ったりしながら、ゴールのおしらじの滝に到着。個人的には、テレビでも見たことがあったおしらじの滝が本日のゴールだと知らず、サプライズでお得な気分になりました。通常、滝は枯れているのに滝つぼに満々と水を湛えているのが不思議で、また、水量が多いときのみ美しい滝が見られるため、幻の滝と呼ばれているということですが、この日はどぼどぼ水が流れていました。幻の滝を一目見ようと来られていた観光客が多くいる中、滝つぼの縁にある巨岩から、みんなでダイブし楽しみました。狩野さんによると3年前まではなかったという滝見台・アプローチの階段が整備されており、最近の人気の高さが伺えます。その階段を歩いて車道に出、山の駅へと戻りこの日の行動は終わりました。

車でスッカン沢の下見に行きましたが、やはり結構な水量。明日登れるかなあと言いながらキャンプ場へ移動し、狩野さん・時田さん考案のメニューをみんなで作り、かなり早めの宴会が2時過ぎから始まりました。夜中まで宴会は続き、その途中、別で沢を計画していた小原さん達が、台風のため計画変更、スッカン沢・桜沢方面にくることが決まりました。私達は、雨のため、この日は

バンガローに泊まったため、夜通し結構な雨が降っていましたが、快適にすごせました。

翌朝、小原さんパーティーに山の駅たかはらで挨拶をしたのち、小原さんパーティーは桜沢へ沢登りに、我々はスッカン沢の様子を見に行きました。スッカン沢は、すっかり水が濁り、濁流に。沢沿いの遊歩道を歩き、濁流の迫力を感じたのち、温泉を楽しんで、各車解散となりました。

沢を満喫するには、梅雨的に、まだ早かったようですが、オプション豊富で楽しい週末となりました。

みなさん、ありがとうございました。

画像は、泳ぐ皆さん（金さんと夏美さん）、跳ぶ私、バンガローの外のタープの下の様子です。

